

バングラデシュ国の砒素汚染対策への技術協力について II

バングラデシュへの砒素分析キット製造プロジェクト総合報告書

廣中博見

Technical Cooperation on Arsenic mitigation programme in Bangladesh

2) Arsenic Field Testkit project in Bangladesh

Hiromi HIRONAKA

I 研修目的

バングラデシュ国の飲料水は大半を井戸に頼っている。しかし、その約半数にあたる 500 万本が広域的に砒素に汚染されており各地での人体への被害が報告される等憂慮すべき事態となっている。

JICA では汚染の緊急的な調査が重要であると考え、バングラデシュ国と協議のうえ、当所で開発した砒素フィールドキット（所報 23 号）による方法を検査精度が高い、取り扱いが容易、コストが安価等から最適であると判断し、このキットを国産で大量に生産することを決めた。

そこで、生産にあたっての技術的なノウハウ、現場での検査技術の習得、検査結果の解析等から、どうしても開発者の参画が必要であるという JICA の強い要請があり、これを受けてアジア諸国への技術支援の一つとして、バングラデシュ国保健衛生技術局へ職員を派遣した。

II 派遣概要

派遣先	バングラデシュ国ダッカ市
派遣機関	同国保健衛生技術局(DPHE)
派遣職員	理化学課主査 廣中博見
派遣期間	2000.03.11-2000.04.06

III 研修内容

日本より砒素フィールドキット作成に必要な 300 キット分をあらかじめ持参した。現地では DPHE 職員のナズムール・ハック技官以下数名の化学技術者にキットの製造法、分析実習、検査結果の評価方法などについて指導研修をしたが、本で読んだ知識に固執し実験実習により自ら真実を追究するという姿勢ではなかった。

とにかく予定したカリキュラムを伝授し、DPHE に 200 キット分を提供し、残りの 100 キット分は現地の JICA 専門家に引き継いだ。

DPHE よりは、むしろバングラデシュ工科大学(BUET)や国家砒素対策委員会(BAMWAP)や NGO から本キットの製造法講習、フィールドキット実習等について熱心な要請があり、講習会を開催したところ非常に活発な討議を行った (Fig 1 写真集参照)。

IV 感想

赴任当初から犠牲祭、クリントン訪バ、建国記念日とゴールデンウィークが続き、大方の職員は 2 週間休みであった。赴任後最初の職員に出会ったのが 12 日目であった。おかげで、沢山の資料を翻訳し、バングラデシュでの各援助機関の動きが理解できた。

人を集め講習会をする形式がバングラデシュではもともと効果的であると考え、習得した技術は個人のものであり、他人には伝達しないのが文化という国民性があるからである。

驚いたことに講習会参加者には日当を支払い弁当を出す習慣があり、一人あたり 200 ~ 400 円(1 円 = 2.2 円)が必要となる。さらに会場を一流ホテルに設定し人集めを行う。要するに”カネ”が人を動かすのである。向上心、技術的関心、愛国心は期待できない。

しかし砒素汚染地方の農民、住民は本当に困っている。日本からの NGO や現地の NGO と協力して、砒素対策を根気よく続ける必要がある。

「地域、期間を定めた砒素分析結果を JICA が購入する」というソフトへの投資が、地方に職を創生し、現金収入を田舎にもたらす。従って JICA がこのような、ハードを待たないソフトへの援助システムを構築する必要があると思う。

また、砒素分析キット取扱者資格、品質管理証明、井戸水検査公定法の作成などの法的な取り組みも必要である。政府認証では汚職のもととなるので、TOEIC(Test of English for International Communication)のように民間団体にやらせるべきである。

毎日、As - バングラ通信を書いて、E-mail を日本の砒素グループに送り続けたが、バングラの通信インフラの悪さに閉口した。

V 添付資料

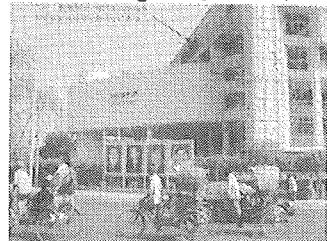
参考として現地での活動状況を 1 ページにまとめた写真集を添付 Fig 1 に示した。E-mail で送った日々の活動日誌(20 ページ)はホームページ

<http://www.asia-arseic.net>
に掲載している。

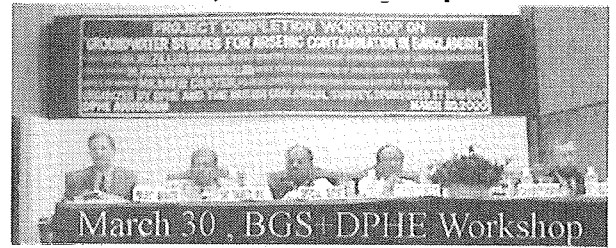
Fig 1 Report photo of DPHE Expert (Hiromi HIRONAKA) March 13-April 4 2000'



Residence in Dhaka



Office, DPHE Bhaban

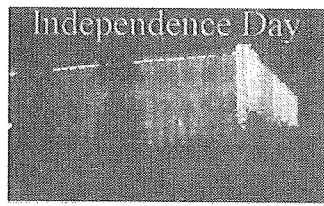
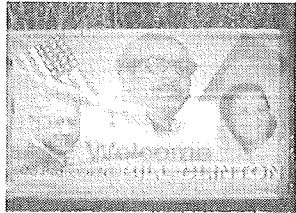
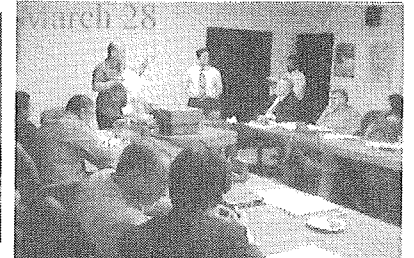


March 30, BGS-DPHE Workshop

From March 14 to 22, no staff in office



Clinton Visit Dhaka



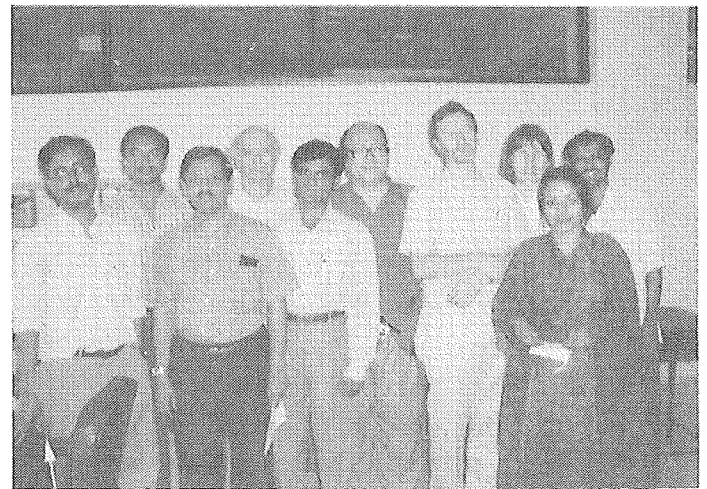
NGO forum on 1st April



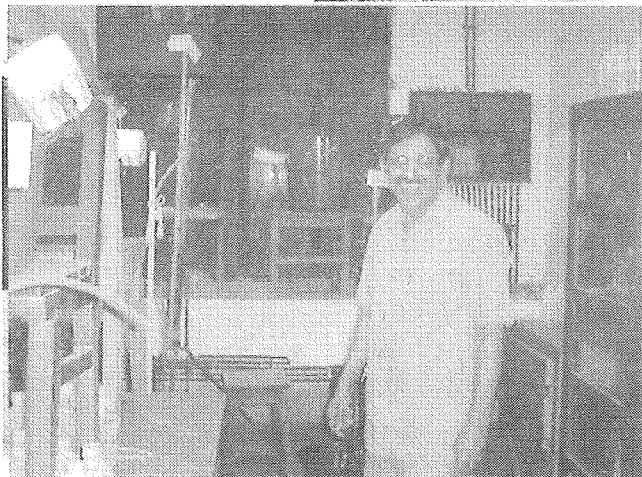
LCG meeting at World Bank



Asia Arsenic Network open Dhaka Office



BGS/DfID group works next Door in DPHE



Visit BUET for Teaching Arsenic Field Kit



Teaching How to make DPHE-AAN Field Test Kit